

北海道上磯高校防災学習「Doはぐ」実習資料

北海道上磯高等学校
教諭 伊藤友彦

1 期日 令和3年9月17日(金) 8:50~12:40

2 役割分担(敬称略)

- ・全体進行、準備、講義 伊藤友彦(上磯高等学校教諭、防災士)
- ・全体統括、講評 能登 豪(北斗市総務課 防災専門官)
- ・アドバイザー 北斗市防災連絡会議 5名

実習グループ(予定)

- ・1年A組 生徒12名 川邊教諭・田中教諭
- ・2年A組 生徒13名 佐藤教諭・厚谷教諭(小田教諭)
- ・3年A組① 生徒12名 越 教諭・高田養護教諭
- ・3年A組② 生徒11名 二階堂教諭・児島教諭(香川教諭)

3 進行上の留意点

- ・8時30分より打ち合わせを実施します。Zoom参観者については可能な範囲でご参加ください。
- ・開講式で参観者、アドバイザー、講評者の紹介を以下の順で行います。

Zoom参観者につきましては、スポットライトビデオにて表示しますので、ミュート解除後、一言ご挨拶お願いいたします。

- (1) 参観者 北海道総務部危機対策局危機対策課教育訓練係 主事 東 耕平 様
渡島総合振興局地域創生部地域政策課 主幹 國田博之 様
北海道教育庁生徒指導・学校安全課生徒指導(学校安全)係 主査 風間直樹 様
北海道防災士会 代表 横内春三 様
- (2) アドバイザー 北斗市防災連絡会議 代表 上野廣幸 様
- (3) 講評 北斗市総務部総務課交通防災係 防災専門官 能登 豪 様

- ・講義部分は画面共有でパワーポイントを表示します。
- ・実習開始後、音声の重複を防ぐため4クラスをブレイクアウトルームに配置いたします。参観者の方は自由に出入りして各クラスの実習をご覧ください。なお、運営はメインルームにおりますので、実習についての質問や交流等ございましたら、メインルームでお願いします。
※ブレイクアウトルームの出入りについては、最終ページに資料を添付しています。
- ・途中退席や一時離席については、ホストにチャットで連絡していただくと助かります。

4 タイムテーブル

時刻	内容	担当	備考
8:00	Zoom ミーティング開設	伊藤	Zoom 参観予定、北海道総務部危機対策課、渡島総合振興局総務部防災担当、北海道防災士会ほか
8:30	実習前打ち合わせ	伊藤	会議室 伊藤・北斗市総務部・北斗市防災連絡会議 本日の流れについて確認
8:50	実習開始	伊藤	開講式 参観者、アドバイザー、講評者紹介
9:00	講義 20分程度	伊藤	Zoom 画面共有、パワーポイント資料利用 上磯高校版として一部改変 進め方、条件設定は黒板に張り出し（担任）
9:20	アドバイザー移動		各担当教室へ移動
9:20	避難所運営会議	各グループ	役割分担、用紙、道具等確認 ルール設定、決まり事を作る (アドバイザーからの助言を活用)
9:35	ゲーム開始	伊藤	Zoom を通してアナウンス、カード番号 1 から開始 担任へ (教室換気や、休憩のタイミングを指示願います) (教卓にイベントカード用支援物資を置いてください) (換気の際にカード、シート類が飛ばないように注意) (利用できる教室、スペースの様子を実際にリサーチさせてください。方法は、タブレット端末で写真を撮影し、グループで共有願います)
	ゲーム中は適宜巡回		実習の様子を写真撮影します
10:30	中間指示 カード番号 100 まで	伊藤	Zoom を通してアナウンス イベントカードの内容等、発表できるように整理
11:20	残り 30 分指示 カード番号 200 まで	伊藤	進行が早く、カードの配置が終わった場合は、イベントカードの処理や、修正点についてまとめを実施
11:50	ゲーム終了 カードが終わっていても、終了	伊藤	終了後、まとめの実施 上磯高校を避難所として活用する場合の問題点について問題提起する
12:10	グループ発表 1A、2A、3A①、3A② の順で実施	伊藤	Zoom でスポットライトにするので、発表係はカメラの前で口頭発表。図示できるものがあれば活用する 伊藤からイベントカードの処理について質問等実施
12:30	講評	能登	Zoom で会議室から講評をお願いします。 また、参観者から一言あればお願いします。
12:40	終了・後片付け		セットを会議室に返却願います

5 上磯高校版としての変更点

会場を上磯高校とし、校舎平面図（別紙資料）、教室を用意しました。

現在の新型コロナウイルス感染症対策を考慮に入れ、本来のゲームでは体育館への配置を中心としている点を、校舎内の施設設備を確認しながら、使える場所を探すことを作業の中に取り入れています。

カードについてはすべて取り扱うこととし、除外しておりません。

Do はぐセットのカードの他に、イベントカード用物資を、カード化して準備しました。



サバイバルシートや毛布、寝袋など、配布するものは実際に避難者カードに配布してもらいます。物資として配布されたものを実際に配置して可視化する事が目的です。



他にも、実際の防災用品を体験できるよう、数点準備しています。

数に限りのある資材については、巡回指導の中でみてもらう予定です。

6 アドバイザー（北斗市防災連絡会議）へのお願い

感染症予防の観点から、健康観察シートへの記入をお願いいたします。なお、健康観察シートは一定期間保管ののち、責任をもって破棄いたしますので、ご了承ください。

また、マスクの着用、手指消毒等へのご協力をお願いいたします。

生徒の学習活動ですので、答えを教えるのではなく考えさせることを中心にアドバイスをお願いします。

また、Do はぐ未経験者がほとんどですので、進め方で困っている所があれば、助言をお願いします。

7 担任・担当の先生へ

生徒と一緒にゲームに参加願います。疑問点や質問があれば、Zoomを通して願います。

準備、後片付け等、ご協力よろしくお願いいたします。

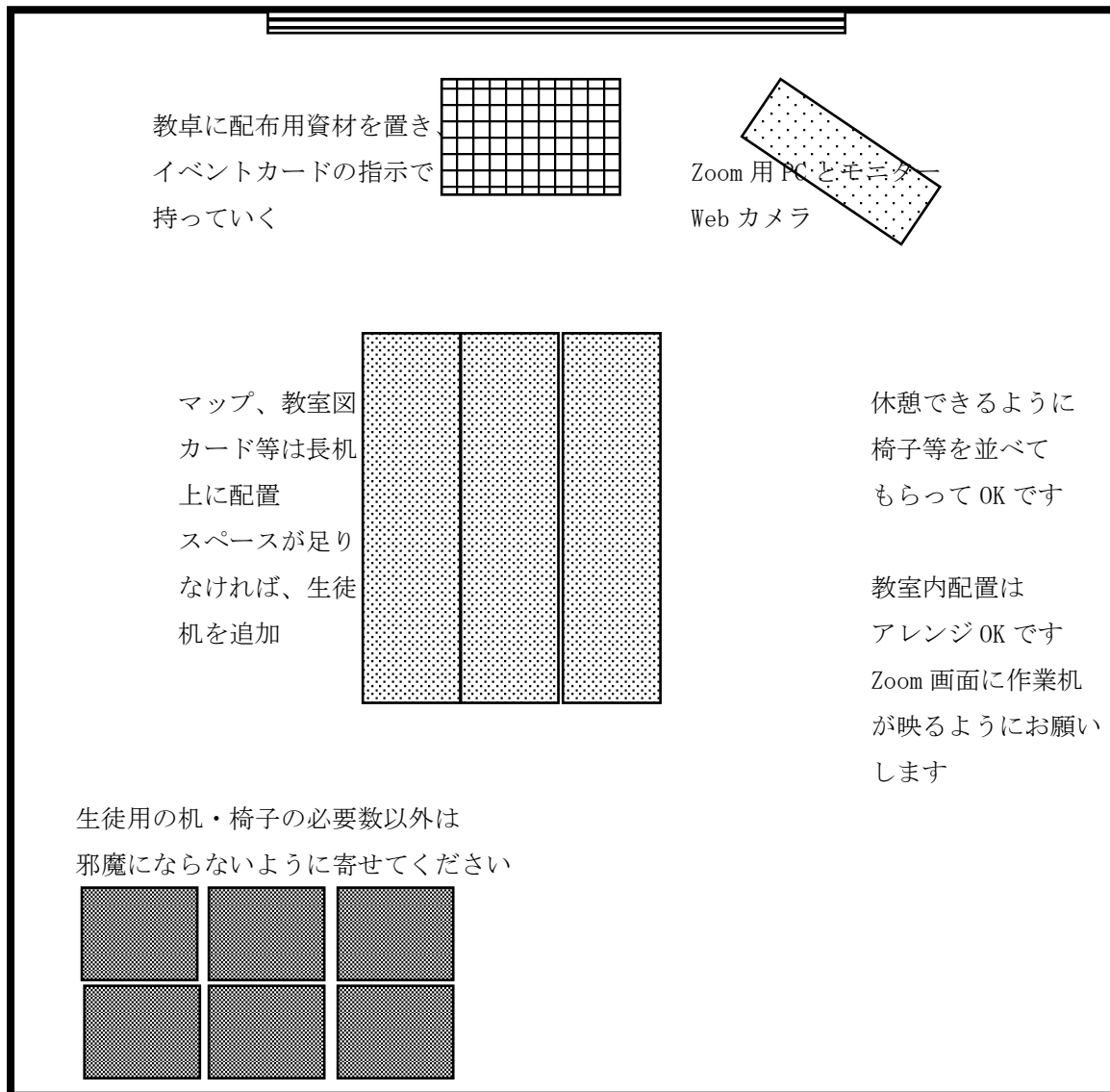
なお、準備については前日放課後に教室へ必要物品の搬入をしたいと考えています。

ご了承ください。17日朝のホームルーム終了後、下図の形に作成していただくと助かります。

終了後は、長机については教室後方に、モニターについては教材室へ移動願います。

Doはぐセット、PC等は会議室まで返却願います。

教室内基本配置図（例）



また、校舎内利用箇所の確認と共有のため、タブレット端末を各1台配置します。

カメラ機能で撮影し、情報共有していただければと思います。なお、当日はZoomへ複数台の端末を接続しているため、実習中はクラスルーム等の利用はお控えください。

不明点は伊藤まで願います。

上磯高校防災授業

9月17日（金）ミーティング ID 817 4742 6759 Pass 182982

※ブレイクアウトルームの移動について（ご存じの方は読み飛ばしてください）

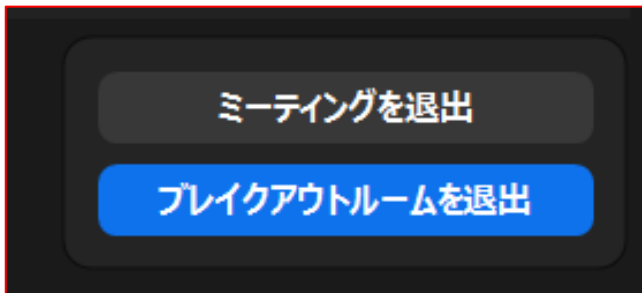
4クラスの実習を、すべて繋いだままですと、音声の聞き取りにくさや、質問のしにくさが生じると予想されるため、実習中はクラスをそれぞれブレイクアウトルームに配置し、参観者はブレイクアウトルームを移動して、参観および質問等のやりとりができるようにします。

ブレイクアウトルーム開始後、皆さんの端末にブレイクアウトルームの表示が現れます。



各ルーム横の「参加」をクリックすると、「はい」「いいえ」が表示されるので、「はい」を選んで参加してください。

ブレイクアウトルームから別のブレイクアウトルームに移動することも可能です（同じ操作です）。



「ルームを退室する」を選ぶと、メインルームに戻ることができます。

質問がありましたら、メインルームの伊藤までお問い合わせください。